

開催報告

J A中四国地区女性組織協議会 会長・事務局研修会

食農教育、高齢者福祉活動、環境保全活動など、多岐にわたる活動を展開しているJA女性組織。令和5年10月に中四国地区の各県代表者らによる研修会が東京・家の光会館で開催されました。初めての開催場所となる家の光会館で、家庭雑誌『家の光』を活用した手芸などを学び、女性組織活動のテキストとしての思いを新たにしました。



今後の活動活性化のヒントに

会議・研修などで集まるたびに交流を深めている、中四国地区各県のJ A女性組織協議会会長・J A女性部部长、事務局のみなさんが、令和5年10月6日に家の光会館で視察研修を行いました。



別冊付録の防災クイズを活用した、参加型の研修が行われました

研修では、山本樹 家の光編集長から『家の光』の編集方針について説明があった後、記事の内容について積極的に意見が交わされました。日頃より、活動のなかで『家の光』の記事を活用しているみなさんからは、「参考になるので、これからは全国のJ A女性組織の活動を紹介してほしい」「もっと旅行についての記事も載せてほしい」「手芸は材料が身近にあるもので、短時間でできるものがあるとうれしい」など、多くの意見が寄せられました。

『家の光』2023年9月号別冊付録「クイズでわかる 安心・安全お守り帖」を活用し、防災の知識やノウハウについて学び、『家の光』2024年1月号別冊付録「ほっこり ちぎり絵ブック」を活用した「ちぎり絵」にも挑戦。楽しくおしゃべりをしながら、思い思いの作品が完成しました。

J A 中四国地区女性組織協議会の西川久美会長より、「『家の光』はJ A女性組織の活動に欠かせないテキスト。今回の研修で得られた成果を各県に持ち帰り、各地域の女性組織の活動をさらに元気にしていきたい」と、今後に向けた思いが語られました。



折り紙など身近な材料を使って、ちぎり絵を楽しみました